

第33回日本ロボット学会学術講演会用原稿の書き方

電大太郎 (日本ロボット学会) 電大花子 ((株)RSJ)

1. 講演論文原稿作成方法について

- 講演会 Web サイトについて
講演論文原稿 (PDF 形式のみ) の投稿はインターネット経由で行います。詳細については、第 33 回日本ロボット学会学術講演会のウェブサイト [2] をご参照ください。
- Microsoft Word 2000 以降の場合
ウェブサイト [2] から sample2015j.doc をダウンロードして講演論文原稿を作成してください。MS Word や OS のバージョンによってはレイアウトが崩れる場合があります。そういった場合は、適宜 sample2015j.pdf の書式に合うように原稿を作成してください。
- TeX の場合
platex2e をお使いの方は、sample2015j.zip をダウンロードし、中の sample2015j.tex と rsj2015j.sty をお使いください。なお、TeX では、sample2015j.pdf の書式とは異なる場合がございます。ご了承ください。
- その他の場合
sample2015j.pdf の書式に合うように原稿を作成してください。

作成したファイル (dvi ファイル, Word ファイル等) から PDF ファイルを作成してください。このときの画質, セキュリティ設定等については、Web サイト [2] をご参照ください。また、作成された PDF ファイルを Adobe 社 Adobe Reader で開いてご確認ください。確認事項については、ウェブサイト [2] をご参照ください。

講演論文原稿の投稿の際、手順に従って作成した PDF ファイル, 講演論文概要, 講演概要集用画像ファイルと一緒にアップロードしてください。なお、提出された講演論文原稿は、そのまま DVD-ROM に掲載いたします。

2. 講演論文原稿書式について

2.1 原稿枚数について

講演論文原稿は 1 ページ以上 4 ページ以内です。ファイルの容量は 3M バイト (動画を含む場合は、動画を含めて 4M バイトまで), 講演概要集用画像ファイルは 500K バイトまでです (図 1)。規定ページを超えるものは掲載いたしません。また、容量制限をこえるものは投稿できません。

2.2 和文原稿の場合

2.2.1 原稿の体裁

A4 版白紙に縦 250mm, 横 170mm の枠内に収まるようにお願いします。主要活字は 10 ポイント以上をご使用ください。提出された講演論文原稿は、そのまま DVD-ROM に掲載いたします。原稿の書き方が不適

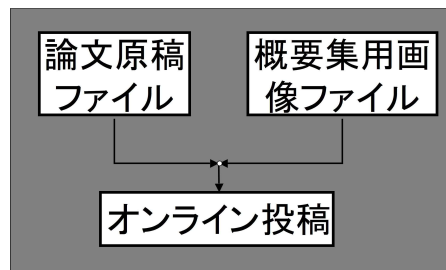


図 1 論文概要集サンプル画像

当にならないようにご注意ください。詳細については、ウェブサイト [2] をご参照ください。

2.2.2 図と表について

図・表は、印刷しても問題ない程度の解像度を持ち、かつアップロードの際のファイルサイズ上限を越えない大きさとなるようにご注意ください。

2.2.3 参考文献

文献の引用は本文中に [1] のように書き、参考文献を本文の最後にまとめて書いてください。参考文献の書式は、日本ロボット学会誌に準拠させてください。

2.3 注意点

2011 年度より、和文原稿には、英文題目、英文著者名を掲載しないことになりました。図中のキャプションや図名も和文と致します。また、和文、英文原稿ともアブストラクトおよびキーワードの掲載を求めないことにいたしました。また、講演論文原稿は 1 ページ以上 4 ページ以内となっております。

2.4 英文原稿の場合

英文原稿の執筆要綱は和文原稿のそれに準じます。英文による題目、著者名をご記入下さい。和文による題目、著者名等は不要です。

3. 電子入稿の手順と締め切り日時

ウェブサイト [2] から講演題目・著者名・講演概要などを登録すると同時に、講演論文原稿ファイル (PDF 形式) と講演概要集用画像ファイル (JPEG 形式) をアップロードして頂きます。提出締め切りは 2015 年 6 月 26 日 (金) となっておりますので、締め切り厳守をお願いいたします。詳細については、ウェブサイト [2] をご参照ください。

参考文献

- 山田太郎, 鈴木一郎: “第 100 回日本ロボット学会講演会用原稿の書き方”, 日本ロボット学会誌, vol.99, no.4, pp.8-12, 2082.
- “第 33 回日本ロボット学会学術講演会のウェブサイト”, <http://rsj2015.rsj-web.org/>